

# 日本写真測量学会平成 30 年度秋季学術講演会 プログラム

開催日時：平成30年11月8日(木) 9時50分～18時15分

17時15分～18時15分 特別講演 「日本の食と農の未来を創る稲育種研究」 小林 和幸 氏 (新潟県農業総合研究所 作物研究センター)

18時30分～20時30分 懇親会 会場：長岡グランドホテル 2階「悠久」 参加費 5,000円(学生4,000円)

11月9日(金) 10時00分～18時00分

11月10日(土) 巡検

巡検コース：栃尾城址、秋葉神社、もみじ園、蚩庵(昼食)、朝日酒造、山古志地域見学 および 山古志復興交流館おらたる → 長岡駅解散 (17時予定)

巡検参加費：3,500円 (バス代、昼食、入場料込み)

開催場所：アオーレ長岡 (講演会場・展示会場) URL : <http://www.ao-re.jp/>

〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4-10 電話：0258-39-2500 FAX：0258-39-2900

会場：【西棟】1階市民交流ホールA (講演会場)、3階協働ルーム1～3 (講演会場)、1階ホワイエ (展示会場) ※受付は西棟1階の市民文化交流ホールA前です。

学会参加費：正会員 5,000円, 非会員 7,000円, 学生 3,500円(会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)

## 第1日目 11月8日(木)

9:50-10:00

開会のあいさつ 会長 近津博文 (第1会場)

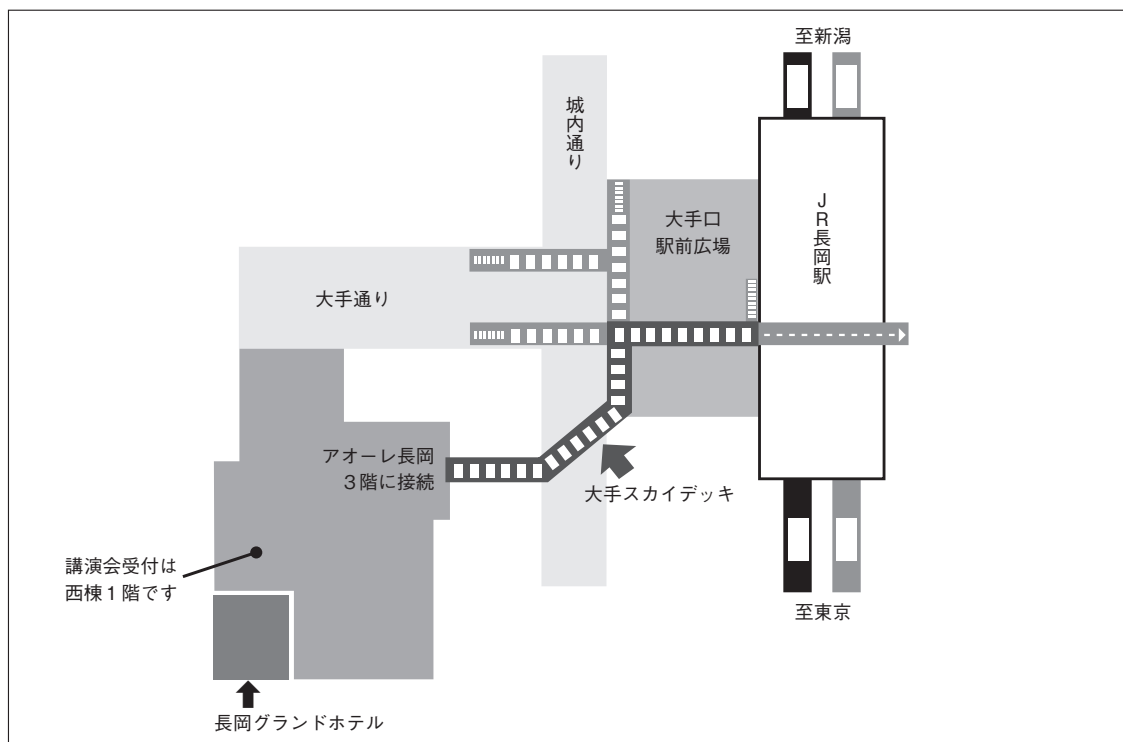
第1会場 (1階・市民交流ホールA)			第2会場 (3階・協働ルーム)		
セッションA	機械学習 (認識・判読)	司会 遠藤貴宏 (RESTEC)	セッションD	森林I	司会 赤塚 慎 (高知工科大学)
10:10-10:30	A-1	機械学習による配管系統計測点群中の部品の自動認識 ○橋本侑弥・溝口知広 (日本大学)	10:10-10:30	D-1	赤外カメラを利用した樹木の生育評価 ○笹原弘道・徳永光晴 (金沢工業大学)
10:30-10:50	A-2	疑似合成画像を用いた深層学習による道路交通標識の認識 ○林 雨亭・武田浩志・鈴木久美子 (国際航業)・その他1名	10:30-10:50	D-2	分光反射特性を用いたブナ (Fagus crenata) における生化学特性の把握 ○三浦雄太・蘭部 礼・王 権 (静岡大学)
10:50-11:10	A-3	特徴量ピラミッドを導入したFaster R-CNNによるMMS画像からの顔検出 ○李 勇鶴・篠原崇之・坂元光輝 (バスコ)・その他1名	10:50-11:10	D-3	ハイパースペクトルリモートセンシングを活用した落葉広葉樹の蒸散速度評価 ○菊池大樹・蘭部 礼・王 権 (静岡大学)・その他2名
11:10-11:30	A-4	深層学習を用いた空中写真から滅失家屋を判定する手法の検討 ○蘇 姝・縄田孝彦 (朝日航洋)	11:10-11:30	D-4	強制的に劣化させた鉢植えの木と広葉樹のNDVIの推移 ○飛田紘佑・徳永光晴 (金沢工業大学)
11:30-11:40	休 憩				

11:40-12:50	ベンダーフォーラム		司会 中西芳彦 (国際航業)	【発表順】1. (株)オーピーティ「SLAM モバイル3D スキャナーと3D 写真計測ソフトウェア」/ 2. 朝日航洋(株)「UAV 搭載型高規格レーザスキャナーのご紹介」/ 3. リーグルジャパン(株)「ハイエンドモデル RIEGL レーザスキャニングシステム最新情報」/ 4. (株)パスコ「パスコの i-Con 測量サービス」/ 5. 日本海洋(株)「LiDAR による点群データと画像の容易で高精度の融合」/ 6. (一財)リモート・センシング技術センター「衛星画像製品のご紹介」/ 7. ライカジオシステムズ(株)「ライカの最新のセンサーの紹介」/ 8. 日本スペースイメージング(株)「EarthWatch について」/ 9. (株)ジェビコ「農業リモートセンシング向け新製品の紹介」/ 10. 国際航業(株)「超高解像度空中写真撮影画像のご紹介」/ 11. 合同会社 Sigma-SAR 研究所「合成開口レーダーデータ解析クラウドプラットフォーム「SSCP - Sigma-SAR Cloud Platform」」/ 12. アジア航測(株)「行政支援システム ALANDIS+ のご紹介」			
12:50-14:10	昼 食						
セッション B	測位・GIS		司会 織田和夫 (アジア航測)	セッション E	森林Ⅱ		司会 徳永光晴 (金沢工業大学)
14:10-14:30	B-1	L1正則化を用いた地価の自動モデリング ○鶴野優一・布施孝志 (東京大学)		14:10-14:30	E-1	光学的測定による LAI 推定法の比較 ○近藤凌平・藺部 礼・王 権 (静岡大学)	
14:30-14:50	B-2	衛星画像と SNS を組み合わせたグローバル・モニタリング・システムの構築 ○長 幸平・内田 理・宇津圭祐 (東海大学)・その他 1 名		14:30-14:50	E-2	ボクセルモデルを用いた落葉広葉樹林における衛星画像シミュレーション ○藤原 匠・赤塚 慎・高木方隆 (高知工科大学)	
14:50-15:10	B-3	測位衛星データを用いた地体クラスタリング ○鈴木英夫 (朝日航洋)・村井俊治 (地震科学探査機構)		14:50-15:10	E-3	森林・林業分野におけるリモートセンシング技術活用について ○板谷洋輔・北林 拓・近藤大將 (アジア航測)・その他 2 名	
15:10-15:30	B-4	地体区分境界と地震発生分布の相関分析 ○村井俊治・鈴木英夫 (JARS GEOTECWG)		15:10-15:30	E-4	森林域におけるレーザ計測データの反射強度に関する研究 ○柄澤孝和・大野勝正・板谷洋輔 (アジア航測)	
15:30-15:45	休 憩						
セッション C	UAV		司会 布施孝志 (東京大学)	セッション F	災害・地方創生		司会 郭 栄珠 (土研 ICHARM-UNESCO)
15:45-16:05	C-1	固定翼型 UAV の精度検証 ○澤可那子・瀧 繁幸・野口真弓 (国土地理院)・その他 1 名		15:45-16:05	F-1	災害前後の Sentinel-2 MSI データを用いた広島県の土石流跡の検出 ○岡本勝男・高田 香・竹村 文 (国土防災技術)・その他 1 名	
16:05-16:25	C-2	UAV 搭載型高規格レーザスキャナーの精度に関する評価 ○中野一也・田中芳薫・鈴木英夫 (朝日航洋)・その他 2 名		16:05-16:25	F-2	定点カメラによる斜面変動モニタリング ○佐藤 匠 (国際航業)	
16:25-16:45	C-3	UAV 写真測量の SfM における斜め撮影の導入に関する基礎的シミュレーション ○神野有生・宮崎真弘・八田滉平 (山口大学)・その他 1 名		16:25-16:45	F-3	従来手法と比較したドローン空撮による被災地の測量 ○弓場憲生 (広島県立総合技術研究所)・宮本伸也 (広島県北部農林水産事務所)	
16:45-17:05	C-4	UAV レーザ計測による地形再現性と計測特性に関する検討 ○間野耕司・森田真一 (パスコ)・富井隆春 (アミューズワンセルフ)・その他 2 名		16:45-17:05	F-4	学術講演会と地方創生のコラボレーションに関する考察 ○露木順一 (日本大学)	
17:05-17:15	休 憩						
17:15-18:15	特別講演		司会 國井洋一 (東京農業大学)				
	題目 「日本の食と農の未来を創る稲育種研究」						
	講師 小林 和幸氏 (新潟県農業総合研究所 作物研究センター)						
18:15-18:30	移 動						
18:30-20:30	懇親会 会場：長岡グランドホテル 2階「悠久」 会費：5,000円 (学生 4,000円)						

第2日目 11月9日(金)

第1会場(1階・市民交流ホールA)			第2会場(3階・協働ルーム)		
セッションG	i-Construction	司会 四俣 徹(パスコ)	セッションK	SAR・GNSS	司会 小田川信哉(RESTEC)
10:00-10:20	G-1	DJI社製PHANTOM 4 RTKの性能に関する検討 ○和久津龍太・村木広和(国際航業)・陳 斌(DJI JAPAN)・その他2名	10:00-10:20	K-1	航空機SARで観測した新燃岳の地形変化 ○菅井秀翔・野口真弓・笹川 啓(国土地理院)
10:20-10:40	G-2	高速3Dスキャナを用いた突発的変位の検出性能評価 ○三瓶貴広・溝口知広(日本大学)	10:20-10:40	K-2	マルチコプタに搭載可能なFMCW-SARシステムの開発 ○松村悠平・ヨサファット テトォコ スリ スマンティヨ・柏原久人(千葉大学)
10:40-11:00	G-3	計測点群からの対称性を利用した鋼橋の高品質かつ効率的な3Dモデル構築手法の開発 ○鈴木卓也・溝口知広(日本大学)	10:40-11:00	K-3	Circularly Polarized Synthetic Aperture Radar onboard Microsatellite and Aircraft ○Josaphat Tetuko Sri Sumantyo・Katia Nagamine Urata(Chiba University)・Robertus Heru Triharjanto(LAPAN)・その他21名
11:00-11:20	G-4	TOFカメラを用いた小規模橋梁の実時間メッシュモデル生成 ○中川雅史・野崎 陸(芝浦工業大学)・三代雅博(渡辺エンジニアリング)・その他1名	11:00-11:20	K-4	GNSS測量における面積精度の評価手法の検討 ○松岡真如(高知大学)・木村 稔(林野庁)・高野一隆(日本森林林業振興会)・その他1名
11:20-11:30	休 憩		休 憩		
セッションH	レーザ計測	司会 中川雅史(芝浦工業大学)	セッションL	農業	司会 松岡真如(高知工科大学)
11:30-11:50	H-1	かいほり時と湛水時における航空レーザ測深(ALB)の精度検証 ○前橋尚弥・横尾泰広・塚田真之(国際航業)・その他3名	11:30-11:50	L-1	近距離LiDAR計測による水稲草丈推定におけるレーザ入射角の影響検討 ○合屋渉太・力丸 厚・高橋一義(長岡技術科学大学)
11:50-12:10	H-2	航空レーザ測深に水質条件が与える影響について ○弓真由子・角埜嵩文・山本遼平(朝日航洋)	11:50-12:10	L-2	低高度UAV-LiDAR計測による水稲草丈推定手法の検討 ○山根 怜・合屋渉太・高橋一義(長岡技術科学大学)
12:10-12:30	H-3	ロバスト主成分分析に基づく時系列3次元点群データからの変形状認識 ○山野俊樹・布施孝志(東京大学)	12:10-12:30	L-3	UAV搭載マルチスペクトルセンサを用いた水田の土壌成分分析 ○瀬口大介・小田川信哉・奥村俊夫(RESTEC)
12:30-12:50	H-4	大型除草機搭載型レーザスキャナの点群データフィルタリングに関する研究 ○杉山史典・白井正孝・伊藤 潤(朝日航洋)・その他1名	12:30-12:50	L-4	水稲レーザスキャナ計測点群データと慣行計測情報との照合手法の検討 ○坂田健太・力丸 厚(長岡技術科学大学)・安永佳生(エコロジーサイエンス)
12:50-13:10	H-5	航空レーザ点群のフィルタリングへの深層学習の適用 ○四俣 徹・佐藤俊明・坂元光輝(パスコ)	12:50-13:10	L-5	時系列地上レーザスキャナ計測データを用いた水稲個体株と群落の生育特性の特徴抽出と検討 ○坂田健太・力丸 厚(長岡技術科学大学)・安永佳生(エコロジーサイエンス)
13:10-14:10	昼 食		昼 食		
セッションI	写真測量	司会 國井洋一(東京農業大学)	セッションM	リモートセンシング(応用)	司会 森山雅雄(長崎大学)
14:10-14:30	I-1	線路空間の三次元モデリングに対するシャインブルーカメラの利用について ○清水達也・近津博文(東京電機大学)	14:10-14:30	M-1	ISS搭載植生LiDAR(MOLI)の開発 ○三橋 怜・室岡純平・境澤大亮(JAXA)・その他4名
14:30-14:50	I-2	方向統計量を用いた画像ブレ検出手法の検討 ○久原千賀子・高橋洋二(朝日航洋)	14:30-14:50	M-2	衛星画像と空中写真を用いた二時期の自動変化抽出の試み ○笹川 啓・野口真弓・菅井秀翔(国土地理院)
14:50-15:10	I-3	米軍偵察撮影の写真測量的知見 ○村上桂山(朝日航洋)	14:50-15:10	M-3	地球観測衛星によるGEOS-2への貢献 ○春山幸男(RESTEC)
15:10-15:30	I-4	ヘリコプター動画から作成したDSM及びオルソ画像の精度について ○阪上雅之(国土地理院)・内山庄一郎(防災科学技術研究所)・野口真弓(国土地理院)・その他2名	15:10-15:30	M-4	超小型衛星を活用した水稲営農支援システム構築のための地力診断 ○小田川信哉・瀬口大介・奥村俊夫(RESTEC)
15:30-15:50	休 憩		15:30-15:50	M-5	小型ドローンによる作物生育モニタリング ○坂本利弘・小原裕三(農研機構)
15:50-16:00	休 憩		休 憩		
セッションJ	機械学習(分類)	司会 李 勇鶴(パスコ)	セッションN	リモートセンシング(アルゴリズム)	司会 今村能之(土木研 ICHARM-UNESCO)
16:00-16:20	J-1	深層学習による航空写真上の樹種判別 ○溝口知広(日本大学)・井筒憲司・渡辺真吾(エフバイオス)	16:00-16:20	N-1	MODIS Aqua 長期反射率データを用いた湖水懸濁要因の解明 ○星川圭介(富山県立大学)・藤原洋一(石川県立大学)・Siev Sokly(東京工業大学)・その他3名
16:20-16:40	J-2	深層学習とオブジェクトベース分類を併用した効率的な植生分類の模索 ○大西正道(アジア航測)・小熊宏之(NIES)・染野和昭(システム計画研究所)・その他3名	16:20-16:40	N-2	高分解能衛星データを利用したSGLI FRP プロダクトの検証データ作成法 ○三浦高史・森山雅雄(長崎大学)
16:40-17:00	J-3	機械学習を用いた高精度な分類器により作成した土地被覆分類図の評価方法の検討 ○平山英毅・富田瑞樹・原慶太郎(東京情報大学)	16:40-17:00	N-3	SGLI 地表面温度プロダクトの間接検証 ○森山雅雄(長崎大学)
17:00-17:20	J-4	ALOS1画像にディープラーニングを適用した海洋上オイルスリックの自動検出 ○金本成生(スペースシフト)・中村良介(AIST)・柳原尚史(Ridge-i)	17:00-17:20	N-4	MODIS 時系列データによる広域洪水マッピングの長期的分析 ○郭 榮珠(土木研 ICHARM-UNESCO)・朴 鍾杰(東京情報大学)・竹内 渉(東京大学)
17:20-17:40	閉会のあいさつ		17:20-17:40	N-5	画像領域分割に基づく石垣の石材抽出および評価手法に関する研究 ○坂元光輝・津口雅彦・佐藤俊明(パスコ)・その他1名
17:40-18:00	副会長 清水英範(第1会場)		副会長 清水英範(第1会場)		

## アオーレ長岡のご案内



### 【長岡駅までのアクセス】

東京から 約1時間30分（新幹線）  
金沢から 約2時間20分（新幹線+特急）  
大阪から 約5時間40分（新幹線）

### 【アオーレ長岡までのアクセス】

#### 電車でお越しの場合

JR長岡駅・大手口方面へ出て、「大手スカイデッキ」を渡ると「アオーレ長岡」の3階に直接入ることができます。  
（講演会場・展示会場は、アオーレ長岡の西棟です）

長岡グランドホテルも、アオーレ長岡3階から通路で繋がっています。

#### お車でお越しの場合

長岡インターチェンジから約20分  
中之島見附インターチェンジから約30分

### 駐車場のご案内

アオーレ長岡の地下に103台分（うち、身体障害者用7台分）の有料駐車場があります。  
満車時は恐れ入りますが近隣の駐車場もご利用ください。

## アオーレ長岡

〒940-0062 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10

電話：0258-39-2500

FAX：0258-39-2900